

## 執筆者紹介（掲載順）

- 執筆者 ①職位(所属)、②専門分野、③主な担当科目、④教育・研究業績、地域貢献など
- 森 雅雄 ①准教授(人文学部国際文化学科)  
②社会人類学  
③「国際文化研究の方法 b」「文化人類学」「比較文化概論」「人間研究 I(人間と自然)」「国際社会論 I(現代思想)」「日本と東アジア」「日本・日本人論」「日本の思想」「日本文化概論」「食と文化」「国際日本学 b」「日本民俗学」  
④「なぜ彼女は幽霊なのか ー韓国「反日」映画についての註釈ー」(『城西国際大学紀要』14 巻 2 号、2006 年)、「甜蜜蜜」の味 ーチャイニーズ・オールディーズの感覚=意味ー」(『城西国際大学紀要』13 巻 2 号、2005 年)、「つけ義春という現象 ー「沼」と時間の構造ー」(『城西国際大学紀要』11 巻 2 号、2003 年)など。
- 原 やす江 ①研究員(語学教育センター)  
②日本語学、日本語教育学  
③日本語  
④第二言語としての日本語およびその教育に関して研究しています。主に、学習者の日本語習得過程および学習者への教授法に関心があります。教育現場においては、スピーチコンテスト、調査研究発表、日本語能力試験といった具体的な目標を設定し、学習動機を高めるとともに実践的かつ学習者主導型の教育を行っています。主な論文・著書は第二言語の読解に関する習得と教授法、および問題集などです。「第二言語の読解における語彙推測ストラテジー」(2003)、「日本語学習者の読解過程と語彙認知 ー非漢字圏学習者のケーススタディーー」(2006)、「第二言語としての日本語説明文読解におけるテキスト処理指導法 ー意味的關係の認識と要約文作成ー」(2007)など。
- Kelly Ise (伊勢ケリー) ①Research Assistant/Instructor, Center for Language Education  
②Japanese speakers' knowledge of English loanwords in Japanese, The effects of reading on second language acquisition, Phonological errors in English by Japanese speakers  
③Fundamentals of English I and II; Oral Fluency I, II, Intermediate and Advanced; Intermediate Writing; TOEIC  
④M.A. in linguistics and TESL from Northeastern Illinois University  
B.A. in Spanish philology from the University of Illinois at Chicago  
Contribution to local area: English instruction at the Chiba Police Academy in Togane

- 川崎 惣一 ① 研究員(リベラルアーツ&サイエンスセンター)  
 ② 哲学・思想  
 ③ 基礎ゼミ  
 ④ 「メルロ＝ポンティにおける主観性の成立構造の問題」(博士論文、2002年)「メルロ＝ポンティにおける表現のパラドクス」(実存思想協会編、実存思想論集 XV『21世紀へのギリシア哲学』、理想社、2000年)
- 瀧 章次 ① 研究員(リベラルアーツ&サイエンスセンター)  
 ② 西洋古典学  
 ③ なし  
 ④ リベラルアーツ&サイエンスセンター(LAS センター)研究員として、基礎教育の教材を同僚研究員と共に研究開発すると共に、実際の、学部 LAS 担当基礎ゼミにおいて、その効果を計り改良を進めている。城西大学では、東洋哲学概説、西洋哲学概説、西洋哲学特殊講義 I、II を非常勤講師として担当している。研究業績は、古代ソクラテス文学、新約聖書、古代末期における古典文化の伝承に関する論文が主たるものである。
- 井上 辰雄 ① 図書館顧問  
 ② 日本古代史(歴史)  
 ④ 「正税帳の研究」(塙書房)、「宗教的部民の研究」(柏書房)、「熊襲と隼人」(学生社)、「古代史より見た常陸風土記」(学生社)、「天皇家の誕生」(遊子館)、「古事記のことば」(遊子館)。現在裏千家東京第二名誉支部長、熊本県文化財委員、茨城県文化財委員、大宰府発掘指導委員、学位授与機構委員、文部省教科書委員等を歴任。
- 吉田 恵理 ① 城西国際大学水田美術館学芸員、国際学術文化振興センター研究員  
 ② 日本近世絵画史(文人画)  
 ③ 日本美術史、日本美術。  
 ④ 主な論文「池大雅筆「洞庭赤壁図巻」の表現と賞翫の場」(『美術史』155、2003年)。共著『すぐわかる女性画家の魅力』。
- 堀内瑞子 ① 城西国際大学水田美術館学芸員  
 ② 日本近世絵画史  
 ④ 大学美術館の学芸員として、収蔵品関連(浮世絵)のほか、千葉県ゆかりの美術を調査研究し、展覧会や講演会を企画運営している。主な論文に「暁斎作品の源泉」(『暁斎』79号、2003年)。